

<記載例>

所属長に認定請求書を提出する日を記入
(記入漏れに注意)

様式第1号

公務災害認定請求書

* 認定
番号

-

地方公務員災害補償基金広島県支部長 様

請求年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

請求者の住所 〇〇市〇〇町〇〇番地

被災職員
又は
その遺族

下記の災害については、公務により生じた
ものであることの認定を請求します。

〒〇〇〇-〇〇〇〇

ふりがな ひろしま たろう
氏名 広島 太郎

自宅電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

被災職員との続柄 本人

災害発生
時のもの
を記入

所属団体名

所属部局・課・係名 (電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)

〇〇市

企画部 観光振興課 〇〇係

1
被
災
職
員
に
関
する
事
項

共済組合員証・健康保険組合員証

記号

〇〇〇

番号

〇〇〇〇〇

ふりがな ひろしま たろう
氏名 広島 太郎

昭和〇〇年〇〇月〇〇日生

(被災時〇〇歳) 男 女

災害発生
時の年齢

職名

職種

常勤

令第1条職員

主事

一般事務

災害発生の日時

令和〇〇年〇〇月〇〇日(〇曜日) 午 後 4時00分ごろ

災害発生の場所

〇〇市〇〇町の〇〇公民館

傷病名

右足関節捻挫

傷病の部位及びその程度

右足首、約7日間の療養を要す。

所属から請求書
が届き、收受した
日

*所属受付日 令和〇年 〇月 〇〇日

*任命権者受付日 令和〇年 〇月 〇〇日

*受理 年 月 日

年 月 日

*通知 年 月 日

*認定 公務上 公務外

診断書の
傷病名を
記入

診断書に記載された負傷又は疾病の生じた部位及び療養の見込みを記入

被災職員等から請求を受けた日

【注意事項】

- 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□に✓印を記入すること。
- 「職名」欄には、職員が災害を受けた当時の職名(例:主事、技師、技術員、教諭、巡査、運輸技師など)を、「職種」欄には、当該職員の職種(例:一般事務、看護師、調理員、教員、警察官、運転手など)を記入すること。
- 「2 災害発生の状況」又は「*5 任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めること。
- 「*5 任命権者の意見」の欄中

--	--	--	--	--

 欄には、下記の40職種の区分番号を記入すること。
 - 01 医師・歯科医師 02 看護師 03 保健師・助産師 04 その他の医療技術者 05 保育所保育士
 - 06 施設保育士・寄宿舎指導員等 07 船員 08 土木技師 09 農林水産技師 10 建築技師 11 調理員
 - 12 運転手・車掌等 13 義務教育学校教員 14 義務教育学校以外の教員 15 その他の教育公務員 16 社会教育主事
 - 17 警察官 18 消防吏員 19 清掃職員 20 電話交換手 21 道路補修員 22 守衛・庁務員等 23 栄養士
 - 24 電気、ボイラー等技術員 25 農業等改良普及員 26 司書(補)・学芸員(補) 27 生活、作業等指導員
 - 28 生保担当ケースワーカー 29 獣医師 30 食品、環境衛生監視員 31 五法担当ケースワーカー
 - 32 動植物飼育員 33 査察指導員 34 各種社会福祉司 35 水道等検針員・徴収員 36 ホームヘルパー
 - 37 交通巡視員 38 その他の一般事務職 39 その他の一般技術職 40 その他の技能労務職
- 「*3 所属部局の長の証明」の欄の証明が困難である場合の取扱いは、地方公務員災害補償基金に相談すること。

- 災害発生の日時等について、①災害発生年月日、②認定請求年月日、③所属部局の長の証明年月日、④任命権者の意見年月日の順になります。
- 被災職員が、職務内容・被災状況・医療機関の受診状況（転医している場合は、それを含めて）などについて、詳しく、具体的に記入
- 所属において記載内容の誤りを発見した場合は、被災職員に訂正するよう指導

災害発生状況	2	私は、令和〇〇年〇〇月〇〇日、担当している〇〇市主催の第〇〇回〇〇市大菊花大会が、令和〇〇年〇〇月〇〇日に開催されるのに備え、準備作業を行っていました。
		当日は、〇〇市内の小中学校に管理をお願いしていた、大会展示用の菊の鉢を回収するため、土木建築部から借りた公用車の2tトラックを運転し、各小中学校から菊の鉢を回収してまわりました。
		当時、台風が接近中であったため、回収した菊は〇〇公民館の倉庫に仮置きすることとなったため、搬入のためトラックを倉庫へ入れた後、運転席から降りようとした際、足下にブルーシートがかけられた角材があることに気付かず、角材の上に右足をついたため、角材が転がり右足首を捻ってしまいました。
		激しい痛みがあったため、別の班で回収作業をしていた□□主事の運転する車で、近くにあったA医院に連れて行ってもらい、応急処置を受けましたが、レントゲン検査が必要ということなので、自宅に近く、通院に便利なB病院を紹介してもらい、翌日受診しました。
		検査の結果、骨折はなく、右足関節捻挫と診断され、現在は湿布を貼り包帯で固定している状態です。
*3	1及び2については、上記のとおりであることを証明します。	十分事実確認して証明
所長属の部証局明の	令和〇〇年〇〇月〇〇日 所在地 〇〇市〇〇町〇〇番地 所属部局の名称 〇〇市企画部観光振興課 長の職・氏名 課長 〇 〇 〇 〇	
4 添付する資料	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 現認書・事実証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 災害発生状況写真(図) <input checked="" type="checkbox"/> 現場見取図 <input type="checkbox"/> 時間外勤務命令簿の写 <input type="checkbox"/> 出勤簿の写 <input checked="" type="checkbox"/> 経路図 <input type="checkbox"/> X線写真 <input type="checkbox"/> 既往歴報告書 <input type="checkbox"/> 定期健康診断記録簿の写 <input type="checkbox"/> 関係規程 <input type="checkbox"/> 交通事故証明書 <input type="checkbox"/> 第三者行為災害届 <input checked="" type="checkbox"/> その他(出張命令簿の写)	
*5	3 8 出張用務中に発生した災害であり、公務上の災害と認められる。	必ず記載のこと
任命権者の意見	令和〇〇年〇〇月〇〇日 任命権者の職・氏名 〇 〇 市長 〇 〇 〇 〇	

必ず認定請求日以降の日付となります。

注意事項の4を参照

必ず所属部局の長の証明日以降の日付となります。